沖縄の米軍基地が日本を守ってくれていると信じさせられていませんか。

そうだとしたら、私達、アメリカ国民と世界中の人々が、もう一度改めて考えてほしいと願っています。

US for OKINAWA Peace Action Network　us-for-okinawa.blogspot.com

28 歳の枯れ葉剤被害者

米軍用機が沖縄国際大学に墜落

ジュゴン、米軍基地の建設により日本で絶滅の危機にさらされている

.

外国軍用基地は、なぜ日本の安全を強化するよりもむしろ弱体化させるのか。

- **日本に敵はいません。**けれども、沖縄の米軍基地は、アフガニスタンやイラクなどの国々にいる罪なき人々に攻撃を仕掛けるために使われています。これらの国々が日本あるいは米国の敵であると宣言したことはありません。そして、侵略を正当化するための理由は、作り上げられたものであり、誤りであったことがわかりしました。これらの不当な攻撃は国際法を弱体化し、他国に対して同じことをするように促す危険な先例を作ります。その攻撃もまた、攻撃を受けた人々の間に怒りを生み（家族や手足、家、または学校を失うのが自分だったら、と想像してみてください）報復の危険性と世界中の暴力の連鎖を悪化させる危険性を大きく高めます。攻撃は、罪なき人々を一生醜い姿にもしてしまいます。例えば、ベトナムでは、30 年以上前に彼らの両親や祖父母が枯れ葉剤を被ったために、今日でも毎年何千人もの赤ちゃんが酷い奇形を持って生まれています。沖縄の米軍基地は 、ベトナム攻撃に使われました。罪なき人々に対するこのような攻撃がどうしたら日本、もしくは世界にある他の全ての国々をより安全にするのでしょうか。
- **北朝鮮は日本国民を脅かし、日本には米軍基地が必要であると信じ込ませるために利用されていますが**、皮肉にも日本、韓国、そしてグアムに駐留する米軍基地の大きな存在が、北朝鮮の指揮官たちを恐れさせているのです。北朝鮮の指揮官たちは、米国からの先制攻撃を恐れ、攻撃を逃れる方法を慌てて探そうとしています。（核爆弾を所有するなどして）小さい国に核兵器の所有を促すことは世界を安全にすることでしょうか。ちなみに、米国政府は、北朝鮮を理由に沖縄にもう一つ基地を建設する必要があると言っています。米国は、世界 147 カ国に軍用基地が 1,000 以上あり、15,000 近くの核兵器、そして海を巡回する海軍艦隊を持っています。国境に軍用基地一つさえなく、小さく貧窮化した国である北朝鮮に立ち向かうには、十分すぎるほどの軍事力を米国は持っているのです。 極めて重要である沖縄の生物の多様性をなぜ不必要に、そして更に多く破壊するのでしょうか。
- **少し前にハイチで起きた地震では、200,000 人近くの人が死亡し、約 150 万人の人がホームレスになりました。**地震、津波、そして気候変化による悪影響（大量の作物損失など）は、人道に直面している脅威でもありますが、納税者の途方もないお金を基地とミサイルの盾に費やしており、将来起こり得る危険を効果的に防ぐ、またはその危険を小さくする準備は、なされていません。私達はまたホームレス、貧困、消滅しつつある社会保障基金などの日本でますます問題のある社会的問題を逆転する機会を失ってしまうのです。.
- **米軍基地は、非常に大きく、回復不可能な環境被害や汚染をもたらしており、もたらし続けています。**沖縄の土地と海域のおよそ 20%がすでに米軍施設となっており、沖縄の人々は沖縄にこれ以上の基地が建設されることを必死に止めようとしています。新しい基地計画は沖縄の生物の多様性をさらに多く破壊し、地元の人達が世代を超えて維持してきた先祖の土地や海域へ立ち入ることを拒否することになります。どのように日本をより安全にするのでしょうか。
- **沖縄の沖にある島、鳥島は 90 年代に射爆撃場が劣化ウランを使用していたために住めない状態です。**劣化ウランの半減期が数十億年です！米軍の訓練のためだけに日本の土地が長い年月の間使用不可能となってしまっていました。さらに、薬きょうは違法に鉄リサイクル事業に送られ、地元の人々は、ガンの増加、DNA の損傷、出生児の危険にさらされています。日本の非核三原則に違反する劣化ウランの使用は、地元政府に事前通知なしで行われました。 劣化ウランで世界を汚染していることがどうしたら日本を安全にするのでしょうか。逆のことが起こっているのではないでしょうか。

裏面を見て、何が日本をより良く守ることができるのかについて知ってください。

何が日本をより良く保護できるのでしょうか。
日本はどうしたら世界平和と安全により良く貢献できるでしょうか。

- **平和憲法。**日本の平和憲法第 9 条は、紛争並びに軍や戦力の維持および解決する手段としての戦争を放棄するもので、それを過去 64 年間確実にしてきました。戦争で亡くなった日本国民は一人もおらず、日本は他国の国民も殺していません。死なせていません。これを憲法 9 条と比較してみると、第二次世界大戦中、アジアや太平洋で日本の新侵略が何百万人という人々にけがを負わせ、殺していた時、日本自体も東京空襲や広島と長崎の原爆で何十万の罪のない命を失いました。日本にある軍用基地の存在は、しかしながらアジアや世界のあちこちの平和を維持し拡大するために効果的なメカニズムとしての 9 条を制限してしまいます。コスタリカは日本にとって重要な例です。1949 年に陸軍を廃止し、平和憲法を採択し、以前軍費用を厚生と教育に回した後、コスタリカは地域内で最も高い生活水準と共にラテンアメリカで最も安定した国の一つとなりました。また、近隣国間の紛争を終了させる交渉に役立ちました。自分たちの政府に 9 条の精神と潜在力を完全に実行に移すよう働きかけ、東アジアの平和のリーダーになって下さい！

- 国**連憲章**は,基本的に地球という惑星の平和憲法であり、実際に世界の安全を達成するために行うことを含んだ条項を実行に移しています。例えば**憲章の第 26 条**は、できるだけ少ない世界の人材と経済資源の軍備の転用で国際平和と安全の構築と維持を推進するものです。しかしながら、安全理事会は現在そのような計画を立てたり、提出したりしていませんが、コスタリカのような国々や世界中の NGO が計画を始める事を要求しています。この呼びかけを支援してください！

- **同盟とコミュニティを形成する国々**。コミュニティを形成し過去の戦闘を終わらせることに同意し互いに攻撃的に振る舞わないことで（ヨーロッパで立証されたように）国々が地域を安定させることができます。日本の新しい内閣総理大臣である鳩山由紀夫氏は、東アジアコミュニティを形成するために中国や韓国と共に取り組む可能性を話しました。地域の国々間のより良い関係を築くために、この非常に貴重な機会を支援してください！

- **非核兵器地帯を作る。**核兵器の無い地域を作るために、ラテンアメリカとカリブ海の人々は、南極の後、1967 年にこの地域を非核地帯にすることに同意し、この分野において世界を先導し、助けてきました。この同意によって、40 年以上の間、この地域を核兵器のないままで維持してきました。東アジアに非核兵器地帯を作る呼びかけを支援してください。戦争を直に体験し、心身を傷つける核兵器の恐ろしさを知っている広島と長崎の被爆者の話を聞いてください。被爆者の人達は核拡散ではなく、核軍縮を呼びかけています！

- **古い理論的枠組みを変える**、お互いに紛争や競争の中にいる国民を共存し、協力する国民へ変えていくように、「戦争の準備による平和の準備」から「平和の準備による平和の準備」に転換し、平和憲法のような構造を取り入れ、対話や外交に関わり、平和相を設置し、世界の3兆ドルの年間軍事費用を平和を推進し紛争の根本原因に取り組む仕組みや新たな取り組みに向けることです。兵力を持つ事を認識することは安全を保証せず、むしろ攻撃に対する恐怖を生み出し、他の人達に兵力を競うよう駆り立て、その結果、緊張を高め、建設的平和関係を妨げる軍備競争や軍備増強を 引き起こします　。世界的軍縮は、この狂気から抜け出る道を示しています。

日本は他国を侵略した国であり、何百万という人々を苦しめた国です。また、攻撃を受けた国でもあり、核兵器の恐怖を直に知っている国でもあります。今日、日本に住み、日本を愛する 在日外国人として、私達は日本が非軍事的方法で平和と安全を推進する世界の重要な指導者になれると考えています。より持続可能で人道的な道を選びましょう！